

飯沼観音圓福寺の寺宝

利根川河口に位置する千葉県・銚子漁港に程近い丘の上に鎮座するのが、坂東三十三観音の第 27 番札所の飯沼観音圓福寺観音堂です。作品 3「飯沼山観世音縁起絵巻」（明暦 2 年（1656））に記されているように、神亀 5 年（728）に漁師が海中から引き揚げたと伝えられる十一面観音を本尊とする真言宗の古刹です。観音堂などの伽藍は、第二次世界大戦中の空襲による焼失後に再建されたものですが、大師堂は嘉永元年（1847）に建立されたものです。同寺には、先述の縁起絵巻のほか、中世文書や仏画などの由緒ある寺宝がありますが、飯沼文庫と名付けられた古典籍のコレクションも所蔵されています。

謎多き「嵯峨本」

500 種以上が存在するといわれる古活字版の中で、豪華さや完成度において注目されるのが、京都・嵯峨の豪商角倉素庵によって刊行されたとされる「嵯峨本」の一群です。洗練された活字のフォント、五色に塗り分けた色紙やキラキラ光る模様が印刷された装飾紙を用い、複雑な仕立て製作されており、美術品としても評価されています。それほどに有名な嵯峨本ですが、製作の状況に謎が多く、その範疇にも研究者による揺れがあり、明確な定義も難しいのが実情です。このセクションでは、最近になって嵯峨本に加えられたものと、かつて嵯峨本と考えられていたことのある古活字版をご覧ください。

光悦か素庵か

嵯峨本は長らく、同時代の有名な書家である本阿弥光悦の筆跡を元に活字が作られたと考えられてきました。しかし光悦の書の弟子であった角倉素庵の筆跡資料の発掘も進み、最近では光悦の関与は否定され、素庵の筆跡が利用されていると考えられるようになってきています。華やかさを有する光悦の筆跡は当時大変人気があり、素庵の他にも弟子が多く存在し、光悦流の特徴を示す筆跡の写本も多数が現存しています。このセクションでは、嵯峨本の活字の筆跡や書風を再検討するために、伝称を含め光悦と素庵の筆跡とされるものを、書作品に限らず書状も含めて複数並べてみました。是非ご自分の目で様々に見比べてみてください。

伝嵯峨本源氏物語という存在

嵯峨本として有力視されてきたのが、題簽にキラキラ模様の装飾紙を使用した『源氏物語』です。現在では否定的な意見が強いようですが、今後も多角的に検討を加えるべき注目すべき存在です。圓福寺には洗い朱色の表紙の本の内の 3 冊が所蔵されています。嵯峨本とは離れてしまいますが、圓福寺には現存最古クラス of 古写本である「幻」と、河内本と呼ばれる校訂本文の、成立間もない時期の写本である「夕霧」も所蔵されており、今回特別に出品いただきました。慶應義塾図書館蔵の同系統の「末摘花」や、慶應義塾蔵「センチュリー赤尾コレクション」の源氏物語の絵画作品も併せて並べましたので、同物語の豪華で優美な世界をお楽しみください。

豪華カタログ、配布中！ご希望の方は 3F Room1 のスタッフに「カタログ希望」とお伝えください。

古活字版の時代

文禄の役（1592-3）をきっかけに朝鮮半島から日本にもたらされた活字印刷術は、仏典以外の作品の出版を活性化させ、平仮名や片仮名の活字をも用いた日本語作品の刊行を本格化させました。文禄以後の約半世紀の間に刊行された活字版は、商業出版の成立や古典を踏まえた新しい文化の発生を促すなど、以後の日本文化の形成に大きな影響を与えたのです。後の活字本と区別するため「古活字版」と呼ばれる版本群は、そのまま貴重書と認定される程の存在です。このセクションでは、古活字版の中でもとりわけ貴重視される「嵯峨本」と深い関係を有する漢字の古活字版と、古活字版の祖といえる朝鮮の金属活字版をご覧ください。

嵯峨本伊勢物語の挑戦

誰しものが嵯峨本の代表的存在と認めるのが『伊勢物語』です。五色の色替り料紙を使用しているだけでなく、日本の古典作品の版本で初めて挿絵を加え、以後の絵入り版本流行の契機となった記念碑的存在なのです。公家の中院通勝が監修し、慶長 13 年（1608）の刊行が明記されている点でも特別な存在です。この嵯峨本伊勢物語は同年中に組み直したものの他に、翌年と翌々年の別種の古活字版、また古活字版を元に板本で複製したものなど、よく似たものが何種類も存在しており、高い人気を誇っていたことが分かります。このセクションでは、様々な種類を贅沢に並べて、その細かな違いを具体的に確認しつつ、嵯峨本伊勢物語が目指したものについて考えていただきます。

嵯峨本、いろいろ

『伊勢物語』の他に嵯峨本として有名なのが、『方丈記』と『徒然草』です。これらはキラキラ輝く模様を印刷した豪華な紙を使用しているものがあり、特に『方丈記』は、紙の両面に文字が印刷されている綴葉装で仕立てられていることも注目されます。嵯峨本伊勢物語のような紙の片面だけを使用するのは出版に向いた仕立てですが、あえて製作が面倒なものにチャレンジしていることも、嵯峨本の興味深い点の一つです。仏教説話集『撰集抄』の 2 点は一見同じようですが、使用する紙が異なっています。嵯峨本は同一作品のバージョンが多いことも重要な特徴なのです。

光悦謡本の不思議

嵯峨本で別格の存在感を示すのが、いわゆる「光悦謡本」の一群です。最近は「観世流謡本」とも呼ばれます。キラキラな模様を印刷した紙や、五色に塗り分けた紙なども利用し、綴葉装（列帖装）のもの他に、袋綴装のものもあるなど、バージョンが多いことでも有名です。謡本は基本的に 100 冊セットで製作されますから、残存数も他の嵯峨本に比べて多く、現在でも購入は難しくありません。圓福寺にはほぼ揃ったセットが 2 組あるように、この謡本だけで展覧会を企画することも可能ですが、今回は基本的な種類の紹介のみに留めました。綴葉装よりも袋綴装の方が珍しく、その中でも地味な縹色表紙のものが実は最も珍しいのです。

2025年9月30日^{〔火〕} — 11月28日^{〔金〕}
Sep. 30^{〔Tue.〕} — Nov. 28^{〔Fri.〕}, 2025

慶應義塾ミュージアム・コモンズKeio Museum Commons

主催：慶應義塾ミュージアム・コモンズ／飯沼観音圓福寺
協力：慶應義塾大学附属研究所斯道文庫／慶應義塾大学三田メディアセンター
共同企画：佐々木孝浩（附属研究所斯道文庫 教授）
企画協力：佐々木康之（文学部 准教授）
Organised by Keio Museum Commons and Iinumakannon Enpukuji
Cooperated by Keio Institute of Oriental Classics(Shido Bunko) and Mita Media Center（Keio University Library）
Co-curated by Takahiro Sasaki (Professor, Keio Institute of Oriental Classics)
Supported by Yasuyuki Sasaki (Associate Professor, Faculty of Letters, Keio University)



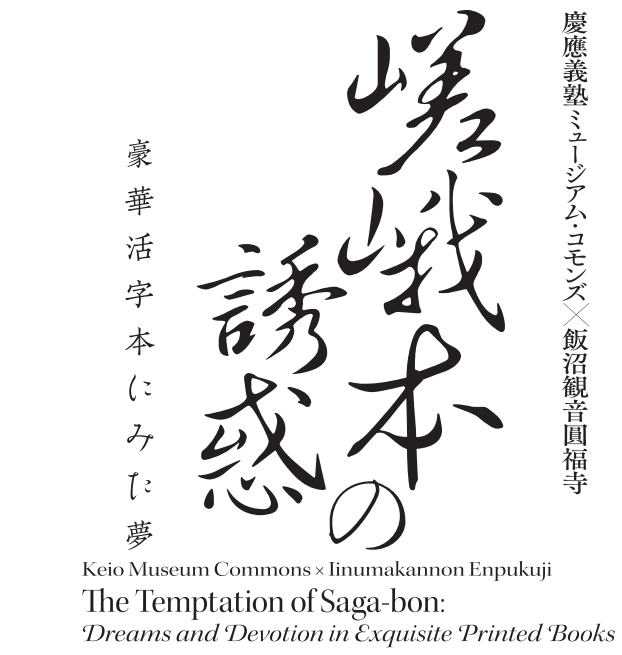

No.	作品名 title	装訂・巻数・頁数・ 材質技法	筆者・刊行者・版種等 author, publisher, inscriber, etc.	法量（cm） size (cm)	制作年 year	所蔵
-----	--------------	-------------------	--	---------------------	-------------	----

飯沼観音圓福寺の寺宝						
1	五大尊像 Five Great Wisdom Kings (Godaison zou)	軸装 1 幅 絹本着色		216.0 × 112.7 (描表装含む)	江戸時代 Edo period (17th century)	飯沼観音圓福寺
2	不動明王二童子像 Statue of Fudō Myōō with Two Attendant Children (Fudōmyōō Nidouji zou)	軸装 1 幅 絹本着色		92.5 × 49.7	鎌倉時代 Kamakura period (around the late 12th to early 14th century)	飯沼観音圓福寺
3	飯沼山観世音縁起絵巻 Illustrated Scroll of the Origin of the Kannon of Iinumasen	卷子装 1 軸 絹本着色	狩野友仁正成筆 painted by KANŌ Yūjin Masanari	36.4 × 736.5	明暦 2 年（1656） Meireki 2 (1656)	飯沼観音圓福寺

古活字版の時代						
4	史記 <i>Shiki</i> Preface and Table of Contents	袋綴装 序目録 1 冊	司馬遷撰〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字 compiled by SIMA Qian, published by SUMINOKURA Soan	30.8 × 21.6	〔慶長 8 年（1603）以前〕刊 published before Keichō 8 (1603)	斯道文庫
5	史記 <i>Shiki</i> vol. 31, 32	袋綴装 巻 31、32 1 冊	司馬遷撰〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字 compiled by SIMA Qian, published by SUMINOKURA Soan	29.7 × 21.0	〔慶長 8 年（1603）以前〕刊 published before Keichō 8 (1603)	斯道文庫
6	三略直解 <i>Commentary on the "Three Strategies"</i>	袋綴装 3 巻 1 冊	劉寅解 朝鮮銅活字 written by RYŪ In	25.8 × 19.5	〔15 ～ 6 世紀〕朝鮮刊 published in Korea during the 15th–16th centuries	斯道文庫

謎多き「嵯峨本」						
7	平家物語 <i>The Tale of the Heike (Heike Monogatari)</i>	袋綴装 12 巻附灌頂巻 3 冊（12 冊の内巻 1・2・12）	下村時房刊 古活字 published by SHIMOMURA Tokifusa	28.0 × 20.7	〔慶長 9 年（1604）〕 around Keichō 9 (1604)	斯道文庫
8	平治物語 <i>The Tale of Heiji (Heiji Monogatari)</i>	袋綴装 3 巻存巻中 1 冊	〔紀州能阿弥〕刊 古活字 published by Kishū Nōami	27.8 × 20.9	〔慶長〕刊 published in the Keichō era (early 17th century)	個人蔵

嵯峨本伊勢物語の挑戦						
9	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻 2 冊	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字第 1 種 published by SUMINOKURA Soan	27.0 × 19.3	慶長 13 年（1608）刊 published in Keichō 13 (1608)	飯沼観音圓福寺
10	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	綴葉装 1 帖	伝平田墨梅筆 attributed to HIRATA Bokubai	25.3 × 17.7	〔室町時代中後期〕写 transcribed in the mid- to late Muromachi period (late 15th century to early 16th century)	個人蔵
11	詩歌懷紙 Poetry Paper	軸装 1 幅 紙本墨書	中院通勝筆 inscribed by NAKANON Michikatsu	36.7 × 51.6	〔慶長 4 年（1599）〕 around Keichō 4 (1599)	慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）



12	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻 2 冊	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字第 1 種 published by SUMINOKURA Soan	27.0 × 19.5	慶長 13 年（1608）刊 published in Keichō 13 (1608)	飯沼観音圓福寺
13	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻存上 1 冊	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字第 1 種 published by SUMINOKURA Soan	26.8 × 19.2	〔慶長 13 年（1608）〕刊 published in Keichō 13 (1608)	飯沼観音圓福寺
14	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻存下 1 冊	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字第 2 種乙 published by SUMINOKURA Soan	26.8 × 19.2	〔慶長 13 年（1608）〕刊 published in Keichō 13 (1608)	飯沼観音圓福寺
15	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻存上 1 冊	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字第 2 種 published by SUMINOKURA Soan	26.8 × 19.1	〔慶長 13 年（1608）〕刊 published in Keichō 13 (1608)	飯沼観音圓福寺
16	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻存上 1 冊	模嵯峨本古活字第 2 種甲古活字	27.7 × 19.3	〔慶長元和頃〕刊 published around the Keichō - Genna era (late 16th to early 17th century)	飯沼観音圓福寺
17	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻存上 1 冊	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字第 1 種 published by SUMINOKURA Soan	27.0 × 19.3	〔慶長 13 年（1608）〕刊 published in Keichō 13 (1608)	飯沼観音圓福寺
18	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻存下 1 冊	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字第 2 種甲 published by SUMINOKURA Soan	27.0 × 19.3	慶長 13 年（1608）刊 published in Keichō 13 (1608)	飯沼観音圓福寺
19	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻存下 1 冊	覆嵯峨本古活字第 2 種甲	26.5 × 19.5	〔元和寛永頃〕刊 published around the Genna-Kan'ei era (early 17th century)	飯沼観音圓福寺
20	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻 2 冊	覆嵯峨本古活字第 2 種甲	27.0 × 19.3	〔元和寛永頃〕刊 published around the Genna-Kan'ei era (early 17th century)	飯沼観音圓福寺
21	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻存下 1 冊	嵯峨本古活字第 3 種	26.9 × 19.3	慶長 14 年（1609）刊 published in Keichō 14 (1609)	飯沼観音圓福寺
22	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻 2 冊	嵯峨本古活字第 4 種甲	27.3 × 19.3	〔慶長 15 年（1610）〕刊 published in Keichō 15 (1610)	飯沼観音圓福寺
23	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻存下 1 冊	嵯峨本古活字第 4 種甲	27.1 × 19.4	慶長 15 年（1610）刊 published in Keichō 15 (1610)	飯沼観音圓福寺
24	伊勢物語 <i>The Tales of Ise (Ise Monogatari)</i>	袋綴装 2 巻 2 冊	嵯峨本古活字第 4 種乙	26.5 × 18.3	慶長 15 年（1610）刊 published in Keichō 15 (1610)	飯沼観音圓福寺
25	伊勢物語聞書 〈肖聞抄〉 <i>The Notes on the Tales of Ise (Ise Monogatari Kikigaki "Shōmonshō")</i>	袋綴装 3 巻 2 冊	宗祇講牡丹花肖柏録 嵯峨本古活字 無捺印本 lecture by Sōgi, annotated by his disciple Botan'ka Shōhaku	24.8 × 18.8	慶長 14 年（1609）刊 published in Keichō 14 (1609)	飯沼観音圓福寺
光悦か素庵か						
26	〔川辺新四郎〕宛書状 Letter Addressed to KAWABE Shinshirō	軸装 1 幅 紙本墨書	角倉素庵筆 written by SUMINOKURA Soan	31.3 × 41.7	〔江戸時代初期〕 early Edo period (17th century)	慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）
27	観世黒雪宛書状 Letter Addressed to KANZE Kokusetsu	軸装 1 幅 紙本墨書	角倉素庵筆 written by SUMINOKURA Soan	29.7 × 43.2	〔江戸時代初期〕 early Edo period (17th century)	慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）
28	〔古歌巻〕 Scroll of Ancient Poems	卷子装 1 軸 紙本墨書	伝本阿弥光悦筆 attributed to HONAMI Kōetsu	27.8 × 268.3	〔江戸時代初期〕写 transcribed in the early Edo period (17th century)	飯沼観音圓福寺
29	〔古歌巻〕 Scroll of Ancient Poems	卷子装 1 軸 紙本墨書	伝角倉素庵筆 attributed to SUMINOKURA Soan	24.8 × 223.0	〔江戸時代初期〕写 transcribed in the early Edo period (17th century)	慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）
30	木版下絵和歌巻断簡 Fragment from a Handscroll of Waka Poems with Woodblock Sketches	軸装 1 幅 紙本墨書	伝本阿弥光悦筆 attributed to HONAMI Kōetsu	33.7 × 44.2	〔江戸時代初期〕写 transcribed in the early Edo period (17th century)	慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）
31	木版竹下絵和歌巻断簡 Fragment from a Handscroll of Waka Poems with Woodblock Sketches	軸装 1 幅 紙本墨書	伝本阿弥光悦筆 attributed to HONAMI Kōetsu	33.8 × 40.4	〔江戸時代初期〕写 transcribed in the early Edo period (17th century)	慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）
32	古歌色紙 Decorative Shikishi with a Classical Waka Poem	軸装 1 幅 紙本墨書	伝本阿弥光悦筆 attributed to HONAMI Kōetsu	19.9 × 17.4	〔江戸時代初期〕写 transcribed in the early Edo period (17th century)	慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）
33	百人一首断簡 Fragment from the Hyakunin Isshu	1 紙	伝本阿弥光悦筆 attributed to HONAMI Kōetsu	24.0 × 35.6	〔江戸時代初期〕写 transcribed in the early Edo period (17th century)	個人蔵
34	古歌短冊 Classical Waka Poem on Poerty Slip (tanzaku)	1 枚	伝角倉素庵筆 attributed to SUMINOKURA Soan	36.2 × 5.7	〔江戸時代初期〕写 transcribed in the early Edo period (17th century)	個人蔵
35	本朝古今名公古筆諸流（万宝全書 5 の内） Ancient and Modern Calligraphy Schools in Our Country (Honchō kokon meikō kohitsu shoryū)	袋綴装 横本 1 冊		11.0 × 15.6	〔江戸時代中期〕刊 published in the mid-Edo period (late 17th century to early 18th century)	個人蔵

嵯峨本、いろいろ						
36	方丈記 <i>Hōjōki</i>	綴葉装 1 帖	鴨長明著〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字第 1 種 written by KAMO no Chōmei, published by SUMINOKURA Soan	26.4 × 18.6	〔慶長 15 年（1610）以前〕刊 published before Keichō 15 (1610)	飯沼観音圓福寺
37	徒然草 <i>Essays in Idleness (Tsurezuregusa)</i>	袋綴装 2 巻存上 1 冊	兼好法師著 慶長中刊 10 行本 古活字 written by Kenkō Hōshi	26.7 × 20.5	〔慶長〕刊 published in the Keichō era (early 17th century)	飯沼観音圓福寺
38	徒然草 <i>Essays in Idleness (Tsurezuregusa)</i>	袋綴装 2 巻存上 1 冊	兼好法師著 嵯峨本古活字第 1 種 written by Kenkō Hōshi	28.0 × 21.0	〔慶長 8 年（1603）以前〕刊 published before Keichō 8 (1603)	飯沼観音圓福寺
39	徒然草 <i>Essays in Idleness (Tsurezuregusa)</i>	袋綴装 2 巻 2 冊	兼好法師著 覆嵯峨本古活字第 1 種 written by Kenkō Hōshi	28.0 × 19.7	〔元和寛永〕刊 published around the Genna-Kan'ei era (early 17th century)	飯沼観音圓福寺
40	徒然草 <i>Essays in Idleness (Tsurezuregusa)</i>	袋綴装 2 巻 2 冊	兼好法師著 嵯峨本古活字上冊第 3 種・下冊第 4 種 written by Kenkō Hōshi	27.6 × 21.5	〔慶長〕刊 published in the Keichō era (early 17th century)	飯沼観音圓福寺
41	徒然草 <i>Essays in Idleness (Tsurezuregusa)</i>	袋綴装 2 巻 2 冊	兼好法師著 嵯峨本古活字第 4 種取合 written by Kenkō Hōshi	26.7 × 20.5	〔慶長〕刊 published in the Keichō era (early 17th century)	飯沼観音圓福寺
42	徒然草 <i>Essays in Idleness (Tsurezuregusa)</i>	綴葉装 1 帖	兼好法師著 伝大黒常信筆 written by Kenkō Hōshi, manuscript attributed to DAIKOKU Tsunenobu	24.5 × 18.4	〔江戸時代前期〕写 transcribed in the early Edo period (17th century)	個人蔵
43	撰集抄 <i>Senjūshō</i>	袋綴装 3 巻 3 冊	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字 published by SUMINOKURA Soan	27.7 × 20.3	〔慶長〕刊 published in the Keichō era (early 17th century)	飯沼観音圓福寺
44	撰集抄 <i>Senjūshō</i>	袋綴装 3 巻欠上 2 冊	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字 published by SUMINOKURA Soan	27.7 × 20.2	〔慶長〕刊 published in the Keichō era (early 17th century)	飯沼観音圓福寺

光悦謡本の不思議						
45	〔光悦謡本〕実盛・姥棄 "Sanemori", "Obasute" from Kōetsu Chant Book (utaibon)	綴葉装 2 帖	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字 特製本 published by SUMINOKURA Soan	24.0 × 18.2	〔慶長〕刊 published in the Keichō era (early 17th century)	飯沼観音圓福寺
46	〔光悦謡本〕通小町 "Kayoi Komachi" from Kōetsu Chant Book (utaibon)	綴葉装 1 帖	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字 上製本 published by SUMINOKURA Soan	23.8 × 17.9	〔慶長〕刊 published in the Keichō era (early 17th century)	斯道文庫
47	〔光悦謡本〕山うは "Yamauba" from Kōetsu Chant Book (utaibon)	綴葉装 1 帖	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字 上製色替本 published by SUMINOKURA Soan	23.8 × 17.9	〔慶長〕刊 published in the Keichō era (early 17th century)	斯道文庫
48	〔光悦謡本〕あこき・あま・自然居士・はせを・三輪 "Akogi", "Ama", "Jinen Koji", "Bashō", "Miwa" from Kōetsu Chant Book (utaibon)	袋綴装 5 冊	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字 並製本 published by SUMINOKURA Soan	24.1 × 18.1	〔慶長〕刊 published in the Keichō era (early 17th century)	飯沼観音圓福寺
49	〔光悦謡本〕〔鞍馬天狗〕・源氏供養・定家・天鼓・道成寺 "Kurama Tengu", "Genji Kuyō", "Teika", "Tenko", "Dōjōji" from Kōetsu Chant Book (utaibon)	袋綴装 5 冊	〔角倉素庵〕刊 嵯峨本古活字 並製別本 published by SUMINOKURA Soan	24.5 × 18.2	〔慶長〕刊 published in the Keichō era (early 17th century)	飯沼観音圓福寺
50	善知鳥・定家 "Utō, Teika"	綴葉装 1 帖	伝本阿弥光悦筆 attributed to HONAMI Kōetsu	23.5 × 18.4	〔江戸時代初期〕写 transcribed in the early Edo period (17th century)	個人蔵

伝嵯峨本源氏物語という存在						
51	源氏物語 床夏・若菜上下 "Tokonatsu" and "Wakana" chapter of <i>the Tale of Genji</i>	袋綴装 54 巻存 3 冊	〔紫式部〕著 古活字 written by Murasaki Shikibu	28.7 × 21.4	〔慶長元和〕刊 publised around the Keichō - Genna era (late 16th to early 17th century)	飯沼観音圓福寺
52	源氏物語 篝火 "Kagaribi" chapter of <i>the Tale of Genji</i>	綴葉装 1 帖	〔紫式部〕著 written by Murasaki Shikibu	25.7 × 18.3	〔江戸時代初期〕写 transcribed in the early Edo period (17th century)	個人蔵
53	源氏物語 橋姫図 Illustration of "Hashihime" Chapter of <i>the Tale of Genji</i>	軸装 1 幅 紙本着色	伝依屋宗達筆 attributed to TAIWARAYA Sōtatsu	27.5 × 62.8	江戸時代初期 early Edo period (17th century)	慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）
54	朧月夜内侍図 Illustration of Oborozukiyo Naishinokami	軸装 1 幅 紙本着色	伝岩佐又兵衛筆 attributed to IWASA Matabei	119.2 × 53.0	江戸時代初期 early Edo period (17th century)	慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）
55	源氏物語 幻 "Maboroshi" Chapter of <i>the Tale of Genji</i>	柙形綴葉装 1 帖	〔紫式部〕著 伝西行筆 written by Murasaki Shikibu, manuscript attributed to Saigyō	16.3 × 15.2	〔鎌倉時代初期〕写 transcribed in the early Kamakura period (12th century)	飯沼観音圓福寺
56	源氏物語 夕霧 "Yūgiri" Chapter of <i>the Tale of Genji</i>	綴葉装 1 帖	〔紫式部〕著 伝二条为氏筆 written by Murasaki Shikibu, manuscript attributed to NIJŌ Tameuji	22.8 × 14.8	〔鎌倉時代中期〕写 transcribed in the mid-Kamakura period (13th century)	飯沼観音圓福寺
57	源氏物語 末摘花 "Suetsumuhana" Chapter of <i>the Tale of Genji</i>	綴葉装 1 帖	〔紫式部〕著 伝九条良経筆 written by Murasaki Shikibu, manuscript attributed to KUJŌ Yoshitsune	24.4 × 15.8	〔鎌倉時代中期〕写 transcribed in the mid-Kamakura period (13th century)	慶應義塾図書館